

## EPUB 電子書籍の作成と提供

094372 木下 英恵

### 1. 電子書籍の形式

電子書籍の特徴は、文字の大きさを変えると 1 行の文字数や、1 ページの行数が自動的に変わり、文章が移動する点である。これをリフローという。リフローを実現し、また日本語特有のふりがななどを表示するために電子書籍特有の形式がある。日本では「ドットブック」や「XMDF」、欧米では EPUB が主流となっている。アマゾン Kindle の形式も EPUB と互換性がある。

### 2. EPUB とは

国際電子出版フォーラム (International Digital Publishing Forum) が策定をすすめている電子書籍のファイルフォーマットで、CSS、XHTML 等のファイルをまとめ ZIP で圧縮し、.epub という拡張子を付けたものである。web との親和性が高い事、誰でも無料で利用できる事等が特徴としてあげられる。

使われるのは欧米の書籍が中心であったが、2011 年に公開された EPUB3 から日本語、縦書き、ルビ等に対応し、日本での普及も進められた。

### 3. EPUB の作成テスト

EPUB を作成することを試みた。

#### (1) 青空文庫形式を経由

- 本文をテキストファイル化
- 青空文庫のタグ付け
- 「青空文庫 組版案内」のツールで、テキストを XHTML に変換
- Sigil で EPUB 作成
- Adobe Digital Editions で確認

#### (2) 直接 EPUB 作成

直接テキストを Sigil に入力して EPUB を作成した。結局こちらの方が簡単であった。

### 4. 田原市「お散歩 e 本」プロジェクト

愛知大学が田原市より受託したプロジェクトで、田原市福江地区を紹介する電子書籍を作成することを目的とする。

三重の皇學館大學岡野裕行先生と学生を中心として、2012/8/24に福江地区でのワークショップを実施した。その結果を岡野グループで文章としたので、これを Sigil を用いて EPUB とした。できた EPUB は Adobe Digital Editions および iBooks (iPad) で確認した。

### Adobe Digital Editions



### iBooks (iPad)



## 5. 考察

動画、音楽が付加といった機能的な向上は果たしつつあるが、デバイスの乱立、広く利用者に閲覧してもらう事を考慮すると、電子書籍はシンプルな作りにならざるを得ない。

アナログな書籍とは異なる電子書籍のあり方を模索し続けると同時に、フォーマットは異なっても、一つのデバイスで変わりなく読書できる「ビューア」の互換性、機能向上が今後期待される。